

資源評価調査事業Ⅱ

三重県沿岸水産資源評価

宮本敦史・佐口智之・駒田文菜・田中真二・田中翔稀・岡田 誠・畑 直亜

目的

沿岸重要資源の漁獲実態や生物特性を調べ、それらに基づく資源評価を行うとともに、資源の持続的な利用に向けたより実効性の高い資源管理方策を検討することを目的とする。

方法

1 沿岸重要資源の資源評価

三重県の資源管理計画に記載され、回遊（移動）範囲が比較的狭い沿岸重要資源を対象に、漁獲量や努力量（出漁隻数、出漁日数、経営体数等）等のデータを収集するとともに、漁獲物の魚体測定（体長・体重測定、成熟状況の観察等）を行い、それらを用いて資源評価を行った。

令和6年度は、令和3年度に資源評価を行なったカサゴ、カマス類、タチウオ、ガザミ、マダコ、マナマコの6魚種について、直近の漁獲量等のデータを追加して再評価を行うとともに、新たにカタクチイワシ、トラフグ

の2魚種について評価を行った。資源水準および資源動向は、「三重県資源評価委員会における資源評価基準」に基づき、漁獲量、CPUE、資源量等の指標値を用いて評価した。

結果及び考察

1 沿岸重要資源の資源評価

令和6年度に評価した三重県沿岸重要資源の資源評価結果を、令和4年度、令和5年度評価分と合わせて表1に示した。令和6年度の資源評価対象種8種のうち、資源水準が高位で、資源動向が増加傾向にある資源は3種（カマス類、カタクチイワシ、トラフグ）、資源水準が中位で、資源動向が減少傾向にある資源は1種（ガザミ）、資源水準が低位で、資源動向が増加傾向にある資源は1種（カサゴ）、資源水準が低位で、資源動向が横ばい～減少傾向にある資源は3種（タチウオ、マダコ、マナマコ）であった。

表 1. 三重県における主要沿岸資源の資源評価結果

魚種	評価年度	資源水準	資源動向	評価に用いたデータ
カサゴ	R6	低位	増加	漁獲量(鳥羽磯部漁協; 2003~2023年)、CPUE(鳥羽磯部漁協答志支所の刺し網; 2015~2023年)
カマス類	R6	アカカマス	高位 増加	CPUE(定置網の主要漁場; 2005~2023年)
		ヤマトカマス	高位 増加	
タチウオ	R6	低位	減少	CPUE(定置網の主要漁場; 2004~2023年)
ガザミ	R6	中位	減少	CPUE(伊勢湾漁協有淹地区の小型底びき網; 2007~2023年)
マダコ	R6	低位	減少	漁獲量(漁業・養殖業生産統計年報; 1956~2022年)、CPUE(鳥羽磯部漁協答志地区のタコ壺; 2016~2023年)
マナマコ	R6	赤ナマコ	低位 減少	漁獲量(鳥羽磯部漁協; 2012~2023年)
		青・黒ナマコ	低位 減少	
カタクチイワシ	R6	高位	増加	CPUE(船びき網; 2013~2023年)
トラフグ	R6	高位	増加	CPUE(延縄; 1995~2023年)
マダイ	R5	低位	横ばい	漁獲量(漁業・養殖業生産統計年報; 1956~2022年)、CPUE(鳥羽磯部漁協答志市場の刺し網; 2019~2023年)
ヒラメ	R5	高位	横ばい	漁獲量(鳥羽磯部漁協の刺し網、小型底びき網、小型定置網、一本釣; 2003~2023年)、CPUE(鳥羽磯部漁協答志市場の刺し網; 2018~2022年)
イサキ	R5	中位	増加	漁獲量、標準化CPUE(三重県ブリ定置漁獲統計; 1996~2022年)
スズキ	R5	低位	減少	CPUE(三重外湾漁協和具地区の定置網; 2011~2022年度)
マアナゴ	R5	低位	減少	CPUE(伊勢湾漁協有淹地区の小型底びき網; 1989~2022年)
クルマエビ	R5	高位	横ばい	CPUE(伊勢湾漁協有淹地区の小型底びき網; 1994~2022年)
ヤマトシジミ	R5	低位	減少	CPUE(赤須賀漁協の小型底びき網; 2001~2022年)
インダイ	R5	低位	横ばい	漁獲量、CPUE(三重県ブリ定置漁獲統計の方座地区; 1971~2022年)
シャコ	R5	低位	減少	漁獲量、CPUE(伊勢湾漁協有淹地区の小型底びき網; 1994~2022年)
トリガイ	R5	低位	減少	漁獲量(鈴鹿市漁協の小型底びき網; 1994~2022年)
サワラ*	R4	高位	増加	漁獲量(主要地区の漁獲量; 2003~2021年)、CPUE(鳥羽磯部漁協和具浦支所の一本釣り; 2012~2021年)
イカナゴ	R4	低位	減少	資源量(夏眠魚尾数、漁期前仔魚密度; 1993~2021年)
イセエビ	R4	中位	減少	漁獲量(漁業・養殖業生産統計年報; 1960~2021年)、CPUE(主要地区の刺し網; 2014~2021年)
アワビ類	クロアワビ(鳥羽市)	R4	中位 横ばい	資源量(鳥羽市主要地区; 2008~2022年) 漁獲量(三重外湾漁協; 2012~2021年) CPUE(鳥羽市主要地区; 2018~2022年、三重外湾漁協主要地区; 2017~2021年)
	クロアワビ(志摩市以南)		低位 減少	
	メガイアワビ(鳥羽市) マダカアワビ(鳥羽市)		高位 増加	
	メガイアワビ(志摩市以南) マダカアワビ(志摩市以南)		低位 減少	
サザエ	R4	低位	減少	漁獲量(漁業・養殖業生産統計年報; 1970~2021年)、CPUE(主要地区の海女漁; 2012~2021年)
アサリ	鈴鹿地区	R4	高位 増加	漁獲量(鈴鹿市漁協; 2004~2022年、松阪漁協のじょれん; 2003~2022年)
	松阪地区	R4	低位 減少	
ハマグリ	R4	中位	減少	漁獲量(主要地区; 2001~2022年)
カワハギ	R4	低位	減少	漁獲量(鳥羽磯部漁協、三重外湾漁協; 2012~2021年)、CPUE(主要地区の刺し網; 2017~2021年)
クロダイ	R4	高位	横ばい	CPUE(伊勢湾漁協有淹地区の小型底びき網; 2006~2021年)
バカガイ	R4	低位	減少	生息密度(松阪地区; 2013~2018年、2021~2022年)

※流し刺し網や一本釣りの大型魚の資源動向は減少しており注意が必要